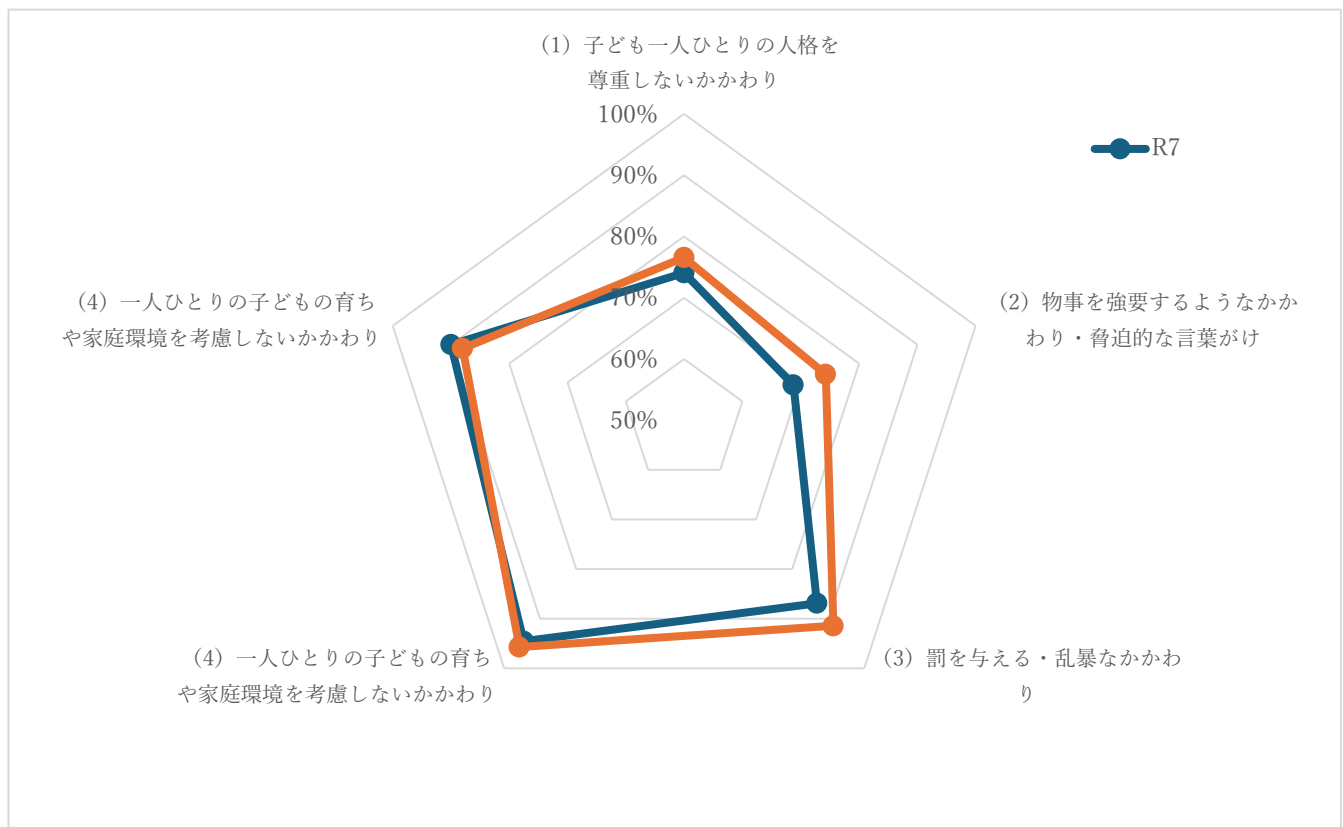




令和7年度 自己評価(保育教諭)

【実施内容】

- 「人権擁護のためのセルフチェックリスト」を個々に実施。
- 「チェックリスト」をもとに、職員全体で日常保育についての振り返りと課題点を共有し、明日からの保育へと活かしていく。

【見えてきた課題】

- ✓ 集団行動を優先させようとする言葉がけ。(例 ○○しないと○○できないから)
- ✓ 業務内容等の改善(業務過多)
- ✓ 行動や会議、保護者対応といった様々な業務に時間を費やし、心と体に余裕が無くなると大人都合の言葉がけが多くなってしまう。
- ✓ 知識や経験上からくる「慣れ」
- ✓ 経験年数が長くなるにつれ、自分のやり方が正しいと思い込む「固定観念」が強くなり、客観的な視点を失いがちになる。

【対応策は？】

- ✧ チェックリスト等を活用しながら、定期的に振り返ることを習慣にする。
- ✧ 職員同士が互いに困り感等を話し合える風土作り。(職員間のコミュニケーション)
- ✧ ICTなどを活用した業務の見直し。
- ✧ 園内研修や勉強会を通じて、保育の共有を図る。

「子どもにとってどうなのか」「子どもを主語にしたらどうなのか」
の視点を常に持ち合わせる！！